





愛情をいっぱいかけ、美味しく、安心安全なお米、野菜作りをしています。

咲ちゃんファーム

柏　咲子（かしわ　さきこ）

農家の一人娘だった咲子さんは、高校卒業後、県内のデパートで販売員として働いていましたが、父の病気がわかり、デパートを退職。実家の農家を継ぐ形で夫の耕作さんと就農を決意。減農薬で土づくりにこだわり、愛情をいっぱいかけ、美味しく、安心、安全なお米、野菜作りを心がけています。

=DATA=

地　　域　柏壱軒

栽培品種（年間40品目栽培）
【春1月から3月】
アイスプラント、白菜（オレンジクイン）
冬ねぎ、サニーレタス、スティックセニョール ほか
【夏4月から6月】
アスパラガス、玉ねぎ（ホワイトベアー）
パクチー、キャベツ、じゃがいも ほか
【秋7月から9月】
夏ねぎ、水なす、おかひじき、枝豆（茶豆風味）
ミニトマト、新米 ほか
【冬10月から12月】
バターナッツかぼちゃ、ミニ冬瓜、ヒーマン、菊芋
さつま芋 ほか

販売場所　JAいかつフレッシュファーム
イオンタウン吉川美南店
咲ちゃんファーム（無人直売所）

▼多品種の野菜を栽培

咲ちゃんファームでは、私と夫が好きなもの、食べたいもの、お客様や友達からリクエストをいただいた野菜を栽培しています。品種を書き出してみたところ40種類ほど育てていました。珍しい野菜では、芯と葉っぱの内側がオレンジ色のオレンジクインという白菜、外皮と中が真っ白なホワイトベアーという玉葱を栽培しています。ホワイトベアーは、吉川市内での栽培は咲ちゃんファームだけだと思います。面白い品種ではパクチーです。好き嫌いがハッキリ分かれるパクチーですが、パクパクパクチーという可愛いネーミングです。お客様からのリクエストもあり、栽培量を増やしているところです。過去に、パクチーをハウス内で栽培したところ中へ入れないほどの匂いが充満してしまい、大変な思い出もあります…。今後は、近隣であまり流通していない野菜作りにチャレンジをしていきたいです。咲ちゃんファームで育てた野菜は、咲ちゃんファーム無人直売所（拾壱軒）、JAさいかつフレッシュファームさん、イオンタウン吉川美南店さんで販売をしています。

▼夫の耕作さんと一緒に就農

私の実家は米、花を主とした農家でした。一人娘なので、いずれは農業をやらなければいけないという気持ちはありましたが、高校卒業後は、県内のデパートに就職し、販売員として働いていました。しかし、父の病気がわかり、実家の農業を辞めてしまったことをきっかけに、販売員の仕事を退職し、農機具の営業、修理を行う会社に勤めていた夫と共に実家を継ぐ形で就農を決意しました。小さいころから土に触れることが好きでしたので、就農することに抵抗はありませんでしたが、父が農機具を全て処分した後の就農でしたので、一からのスタートはとても大変でした。従業員を雇っていたこともありましたが、農機具が進化をしていることもあり、今では夫と二人で耕作することができています。肉体的な苦労はありますが、この仕事は、季節を感じられ、季節ごとの野菜が食べられ、購入者さんから「美味しかった」という言葉をいただけることに多くのやりがいを感じています。就農した時には3ヘクタールほどの耕作地でしたが、農業を続けられなくなった人から農地を借り、今では畑1ヘクタール、田んぼ11ヘクタール強まで拡大させることができました。夫と目標にしていた田んぼ10ヘクタール、農業用倉庫建設も達成できましたので、次は何を目標にしようか話をしているところです。

▼販売の仕方を一工夫

直売所やイベントで野菜を販売するときは、お客様に野菜を手に取っていただきやすくするために、調理方法等を書いたポップ（案内）を作っています。珍しい野菜を栽培している農家さんへポップを作成しお渡しすることもあります。初めての野菜、珍しい野菜を手に取っていただけたお客様から「美味しかった」と声をかけていただくこともあり、広報の奥深さを感じています。

▼農業委員としても活躍中

農業委員になるまでは、他の農地が荒れていても気にすることはなかったのですが、今は農地を見に行く時間を作り、配達中に気にするようになりました。農業をやってみたい人、野菜作りにチャレンジしたい人達が、使われていない農地を活用することができれば、耕作放棄の農地の解消にもつながると考えています。

▼咲ちゃんファームの名前を知ってもらいたい!!

咲ちゃんファームで育てたお米を取り扱っていただける飲食店さんが市内で3件、市外で1件になりました。これからも、咲ちゃんファームを多くの人達に知ってもらうために、様々なイベントに積極的に参加をし、販売販路を広げていきたいと考えています。またインスタグラム等のSNSを活用して、農業だから感じられる季節の楽しさ、農業だからわかる季節の野菜等を発信していきたいと思っています。「農業って素敵!!」「カッコイイ!!」とひとりでも多くの人に伝え、少しでも農業に興味を持ってもらい、魅力を感じてもらえたらいいなと思っています。今後、子ども食堂への野菜の寄付、子どもの収穫体験など、地域貢献活動にも積極的に取り組んでいきたいと考えています。











上）咲ちゃんファーム併設の無人直売所。新鮮な野菜が販売されています。中）咲子さんが手書きで作成したポップ。下）無人直売所に飾られているポップには咲子さんが描かれており、直売所に来たお客様を出迎えてくれます。